

2018 ALL JAPAN KART CHAMPIONSHIP OK CLASS

ROUND 6&4 茂原ツインサーキット 東コース

開催日：6月30日～7月1日 コンディション：ドライ 参加台数：25台



第5戦、高橋が今季初優勝！
ポイントランキングでもトップに立つ

今回は#23佐々木がSUPER GTとの日程バッティングにより欠場。#8高橋と#24宮下の2台体制で挑んだ。レースウィークは終始ドライコンディションであり、事前テストから好調な滑り出し、タイムトライアルでは2位&3位と好ポジションからのスタートとなった。

第5戦では#8高橋が予選をトップで終えると、決勝では他車を寄せ付けぬ圧勝で今季初優勝！#24宮下も4位入賞を果たした。

続く第6戦では予選ヒートにおいて、非常に高くなった路面温度に苦戦したが、決勝では本来のペースを取り戻し、#8高橋があと一步の2位、#24宮下は10位となった。#8高橋はこれでシリーズランキングもトップに躍り出る事に成功した。



Round 5 高橋が今季初優勝！

ポールポジションからスタートした高橋はそのまま独走で優勝！予選&決勝とパーフェクトウィン。
#24宮下は予選で電気系のトラブルから21番手スタートとなってしまっても、ハイペースで追い上げ、表彰台目の4位入賞を果たす。



Round 6 予選のトラブルを挽回

2台共に、予選ヒートでは非常に高くなってしまった路面温度にタイヤが悲鳴を上げてしまい、大きくポジションダウンを強いられる。
しかし決勝では調整も上手くいき、再びペースを取り戻し、#8高橋が僅差の2位表彰台を獲得！



#8 HARUYUKI TAKAHASHI

Q. P. p. 2 R. 5予選p. 1 決勝 優勝 R. 6予選p. 10 決勝p. 2

1年ぶりの茂原ラウンド。得意とするサーキットであるため練習走行から充実したテストを進めることができました。
レースが始まりコンディションが変わっても素晴らしいタイヤ、エンジン、シャーシセッティングで好調でしたし、28週の長い決勝ヒートもプッシュ続ける事ができ、自分の思い描くようなレース展開で進めることができたことも今回の勝因だと考えています。
2連勝できなかったことは悔しいですが次戦のSUGOラウンド、大きく期待できると思います。チーム、BRIDGESTONE、スポンサー様に感謝します。



#24 GENTO MIYASHITA

Q. P. p. 3 R. 5予選 D.N.F. 決勝p. 4 R. 6予選P. 15 決勝 p. 10

今回のレースでは、タイムトライアルでは上位に入り、前回の茂木に比べれば速さはあったものの、トラブルや色々なことが積み重なり、あと一歩というところで表彰台に届かず、惜しい結果となりました。悔しい限りです。次戦の菅生大会では、しっかりと準備していき、茂原大会での悔しさをぶつけて、結果を出せるよう全力を尽くします。次戦もよろしくお願いします。

